

栄養を学びながら、選手として、スポーツチャンバラ
全日本学生大会で準優勝の学生を取材

トップアスリート
インタビュー



全日本 準優勝アスリート



学びを活かして 競技で実証！

スポーツ栄養学科 4年

山縣 そら さん

宮城県名取北高校卒



① アスリートとして最も大事にしていることは何でしょうか？

常に向上心を持って取り組むことです。人によってプレースタイルや特技が全く異なるため、自分の強みが通用しないことも多々ありますが、悔しさを前面に出しながらも強気でリベンジしています。

② 仙台大学に入学してよかったことは何でしょうか？

スポーツ栄養研究会への所属から、実際にアスリートに対して栄養サポートをすることができることです。将来に生かすことができる、大きな体験のひとつだと感じています。

③ 将来に向けての抱負を聞かせて下さい。

公認スポーツ栄養士の資格取得を目標に、まずは栄養士として基礎的な知識を身につけたいです。最終的にはスポーツをする人を栄養面からサポートし、競技力向上に貢献できるようになりたいと考えています。

[バックナンバーはこちら](#)

[学科概要はこちら](#)

[「栄養」関係教員紹介はこちら](#)